

# JD news 05 JULY

もっと知りたい! 児童学部の情報マガジン

児童学部のことをもっと知りたいあなたのために。子どもたちが大好きな彼女たちは、それぞれの夢を実現するためにいつも楽しく学んでいます。そんな彼女たちの今をお届けするJD(児童)news第5号です。



## 未来の私がここにいた!

## New course

### 今求められているのは 特別支援! コースになってパワーアップ



特別支援学校教員養成の授業。多くは特別支援学校ではなく、幼・小の通常学級の先生を目指す学生です。これらの授業を中心とする新コースができてます!

### 特

別支援学校教員養成の授業の様子です。  
Aさん(保育士養成コース)は、集団生活になじみにくい、気になる子と言われる幼児の対応に詳しい保育士を目指します。Bさん(小学校教員養成コース)は、特別支援学校の教員を目指してまじく。将来、スクールカウンセラーになりたい(さん)児童心理コースは、発達の違いや偏りのある子どもの専門知識を高めた、それぞれの想いで、学生たちは授業に参加しています。

というのも、聖徳大学児童学部の学生は、どのコースに所属していても、特別支援学校の教員免許を取得することができるのです。そしてこれからのように、すべてのコースで特別支援学校の教員免許を取得できます。

さらに児童学部は、平成30年度から、特別支援教育コースを新設して、よりいっそう明確に、「特別支援」の得意な先生を育てる大学として名乗りをあげるようになりました。

小・中学校では、学習面や行動面に特別な支援を必要とする子が、ますます増えていると言われています。小・中学校で増えているといことは、幼稚園や保育所でも同じような状況と考えることができます。

そのような状況に対応して、聖徳大学児童学部の特別支援教育コースは、障害のある子を含め、多様な個性をもつ子どもたちが、その子らしく輝き、お互いに助け合う、そんな集団づくりができるようになることを目標として、教員養成を行っています。

特別支援学校にも毎年就職。専門的な指導や、多様性を認め合う学級づくりのできる先生として大活躍!



特別支援教育コースについての詳細はオープンキャンパスでもご説明します。



特別なニーズに対応する教材づくりは通常学級の先生にも役立ちます。







